

# FOLFIRINOX 療法におけるコリン作動性症候群発現のリスク因子解析 に関する情報公開

## 1. 研究の対象

平成 26 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までに当院にて FOLFIRINOX 療法を受けられた方

## 2. 研究目的・方法

名古屋大学医学部附属病院においては 1 年あたり約 20 名の膵癌の患者さんが抗がん剤治療のひとつである FOLFIRINOX 療法を受けられています。FOLFIRINOX 療法で使用するイリノテカンという抗がん剤の点滴開始後、腹痛・下痢・発汗・呂律が回らないなどのコリン作動性症候群と呼ばれる副作用が起こることがあります。コリン作動性症候群は患者さんが苦にする副作用の一つですが、どのような人に出やすいか、どのタイミングで出やすいか等は明らかにされていません。

そこで、コリン作動性症候群の出やすさや、出やすい時期に関係する要因をカルテ上のデータを利用して明らかにすることがこの研究の目的です。この研究の研究期間は、実施承認日から平成 30 年 3 月 31 日を予定しています。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:年齢, 性別, 体重, 血液検査の結果, 使用薬剤, カルテ番号,  
UGT1A1 遺伝子多型 等

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

しかしながら解析終了後または学会・論文での発表後には、データを削除できないことがあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

名古屋大学医学部附属病院 薬剤部 川原田祐貴

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話 052-744-5211

FAX 052-744-2685

研究責任者:

名古屋大学医学部附属病院 薬剤部 山田清文